



## 平成28年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ザッパラス  
コード番号 3770 URL <http://www.zappallas.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 川嶋 真理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 小林 真人

TEL 03-6434-1036

四半期報告書提出予定日 平成28年3月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年4月期第3四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成28年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 売上高   |       | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|---|
|             | 百万円   | %     | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円              | % |
| 28年4月期第3四半期 | 4,301 | △22.8 | 196  | △48.5 | 205  | △64.8 | △520             | — |
| 27年4月期第3四半期 | 5,568 | △4.2  | 381  | △16.9 | 584  | 17.0  | △38              | — |

(注)包括利益 28年4月期第3四半期 △609百万円 (—%) 27年4月期第3四半期 △27百万円 (—%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 28年4月期第3四半期 | △40.85      | —                  |
| 27年4月期第3四半期 | △3.06       | —                  |

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産    |     | 純資産   |     | 自己資本比率 |        | 1株当たり純資産 |  |
|-------------|--------|-----|-------|-----|--------|--------|----------|--|
|             | 百万円    | 円 銭 | 百万円   | 円 銭 | %      | 円 銭    | 円 銭      |  |
| 28年4月期第3四半期 | 8,513  | —   | 7,714 | —   | 90.6   | 605.88 | —        |  |
| 27年4月期      | 10,168 | —   | 8,490 | —   | 83.1   | 663.78 | —        |  |

(参考)自己資本 28年4月期第3四半期 7,714百万円 27年4月期 8,451百万円

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |       |       |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 27年4月期     | —      | 0.00   | —      | 10.00 | 10.00 |
| 28年4月期     | —      | 0.00   | —      | —     | —     |
| 28年4月期(予想) | —      | —      | —      | 0.00  | 0.00  |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成28年 4月期の連結業績予想(平成27年 5月 1日～平成28年 4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |       | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり当期純利益 |        |
|----|-------|-------|------|-------|------|-------|-----------------|---|------------|--------|
|    | 百万円   | %     | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円             | % | 円 銭        | 円 銭    |
| 通期 | 5,514 | △27.3 | 132  | △74.4 | 83   | △88.6 | △589            | — | —          | △46.26 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |          |              |          |              |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年4月期3Q | 13,651,000 株 | 27年4月期   | 13,651,000 株 |
| ② 期末自己株式数           | 28年4月期3Q | 918,500 株    | 27年4月期   | 918,500 株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 28年4月期3Q | 12,732,500 株 | 27年4月期3Q | 12,732,500 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項        | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表                 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書                   |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書                 |   |
| 第3四半期連結累計期間                  | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 9 |
| (セグメント情報等)                   | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱さが見られるものの、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクや金融資本市場の変動には留意する必要があると、依然として景気の本格回復にはまだ時間を要する状況で推移しております。

モバイルビジネスを取り巻く環境につきましては、平成27年3月末の国内スマートフォン(\*1)契約数は6,850万件で、携帯電話端末契約数全体の54.1%と過半数にまで達しており、スマートフォンの普及が続いております。

(\*2)

このような中、当社グループでは増加するスマートフォンユーザーを取り込むべく新たな集客の仕組みづくりに努めるほか、当社の主要顧客層(20代~40代の女性)のニーズに合致した商品ラインナップの拡充に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、前連結会計年度において決議したコマース関連事業の整理に伴い、株式会社ビーバイイー及び株式会社caramoの株式を譲渡した影響による売上高の減少に加え、引き続きキャリア公式サイトが減少したことにより、売上高が前年同期比で減少いたしました。上記要因により、商品原価や人件費等のコストが減少しましたが、売上高の減少により営業利益が減少いたしました。また、株式会社caramoの株式譲渡による関係会社株式売却益235,817千円や投資有価証券売却益154,129千円の特別利益の計上があった一方で、のれんの減損損失796,185千円(モバイルサービス事業13,333千円、海外事業782,852千円)等、特別損失を計上いたしました。さらに、法人税等調整額に海外子会社の繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う繰延税金資産の取崩104,096千円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失が前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,301,302千円(前年同期比22.8%減)、営業利益196,462千円(前年同期比48.5%減)、経常利益205,519千円(前年同期比64.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失520,116千円(前年同期は38,921千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

\*1:iPhoneやAndroidに代表される、パソコンと同等の機能を持ち合わせた多機能携帯端末のこと。

\*2:株式会社MM総研「スマートフォン契約数及び端末別の月額利用料金・通信量(2015年3月)」平成27年6月11日発表の報道資料より引用

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

## ①モバイルサービス事業

<占い>

主力の占いサービスにおいては、幅広いユーザーに対応したサービスを提供すべく、新たな形式の占いサービスの企画開発や既存サービスの改善に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、ライトユーザー向け占いアプリの企画開発に注力してまいりましたが、企画開発の遅れによりサービスのリリーススケジュールが大幅に遅れる結果となりました。その他、電話占いやチャット占い等の着実な成長もありましたが、既存のキャリア公式サイト売上高の減少により全体としては前年同期比で売上高及び営業利益が減少いたしました。

<ゲーム>

当第3四半期連結累計期間においては、ストーリーに特化したドラマゲームアプリシリーズ「six doubts」の新規タイトルの開発や、「物語×音楽×知育」をテーマにした新たなゲームの開発に取り組んでまいりましたが、開発の大幅な遅れによりアプリのリリースが第4四半期連結会計期間以降にずれ込む結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,919,735千円(前年同期比16.2%減)、セグメント利益は595,839千円(前年同期比45.8%減)となりました。

## ②海外事業

海外事業につきましては、米国に拠点を置く当社子会社であるZappallas, Inc. (U.S.)が占いコンテンツビジネスを展開しております。売上高につきましては為替の影響があり前年同期比で増加いたしました。利益面につきましては当社の効率的なコンテンツ運営ノウハウの投入や、コスト構造の見直しにより、セグメント損失が減少いたしました。しかしながら、業績が当初の想定していた事業計画を下回って推移していることから新たに事業計画を見直した結果、当第3四半期連結会計期間において、のれんの減損損失782,852千円を特別損失に計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は392,600千円(前年同期比9.0%増)、セグメント損失は28,381千円(前年同期は97,351千円のセグメント損失)となりました。

③その他の事業

その他の事業につきましては、モバイルサイト開発運営受託業務やオンラインショッピングサイトの運営のほか、株式会社PINKにおいて旅行業務を行っております。

売上高につきましては、受託業務の売上増加等もありましたが、株式会社ビーバイイー及び株式会社caramoの株式譲渡等、前連結会計年度においてコマース関連事業を整理した影響から、前年同期比で減少しております。また、上記株式譲渡等による、商品原価や人件費等コストの減少によりセグメント利益が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は990,335千円(前年同期比42.6%減)、セグメント利益は572千円(前年同期は292,541千円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,654,893千円減少し、8,513,858千円となりました。その主な要因は、売掛金の減少額419,216千円、商品及び製品の減少額129,354千円、Zappallas, Inc.の減損等によるのれん減少額936,866千円、長期繰延税金資産(四半期連結貸借対照表上は「その他」で表示)の減少額182,101千円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して878,552千円減少し、799,538千円となりました。その主な要因は、買掛金の減少額195,698千円、未払金の減少額107,203千円、未払法人税等の減少額179,077千円、返品調整引当金の減少額66,287千円、長期借入金の減少額180,746千円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して776,340千円減少し、7,714,320千円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加額16,510千円があったものの、利益剰余金の減少額647,441千円、投資有価証券の売却等によるその他有価証券評価差額金の減少額106,353千円、非支配株主持分の減少額39,057千円によるものであります。

なお、株式会社ビーバイイー株式の譲渡により、同社が連結子会社でなくなったことから、流動資産476,034千円、固定資産43,444千円、流動負債323,057千円、固定負債70,742千円がそれぞれ減少しております。

また、株式会社caramo株式の譲渡により、同社が連結子会社でなくなったことから、流動資産89,709千円、固定資産8,858千円、流動負債88,898千円がそれぞれ減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成27年6月12日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成28年3月9日に公表いたしました「業績予想の修正、配当予想の修正、営業外費用及び特別損失の発生並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成27年4月30日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成28年1月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 5,233,793               | 5,496,935                    |
| 売掛金           | 1,182,784               | 763,567                      |
| 有価証券          | 504,315                 | 504,465                      |
| 商品及び製品        | 138,308                 | 8,953                        |
| 仕掛品           | 36,568                  | —                            |
| 原材料及び貯蔵品      | 16,363                  | 504                          |
| 短期貸付金         | 7,853                   | 7,912                        |
| 未収還付法人税等      | 1,745                   | 112,751                      |
| その他           | 162,301                 | 83,612                       |
| 貸倒引当金         | △6,664                  | △4,916                       |
| 流動資産合計        | 7,277,369               | 6,973,787                    |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        | 89,332                  | 61,231                       |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| ソフトウェア        | 98,159                  | 91,515                       |
| のれん           | 1,576,350               | 639,484                      |
| その他           | 39,047                  | 45,347                       |
| 無形固定資産合計      | 1,713,557               | 776,347                      |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 646,363                 | 474,872                      |
| 長期貸付金         | 29,477                  | 23,535                       |
| その他           | 437,222                 | 220,465                      |
| 貸倒引当金         | △24,572                 | △16,381                      |
| 投資その他の資産合計    | 1,088,491               | 702,492                      |
| 固定資産合計        | 2,891,381               | 1,540,070                    |
| 資産合計          | 10,168,751              | 8,513,858                    |
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 買掛金           | 348,527                 | 152,829                      |
| 未払金           | 333,153                 | 225,949                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 193,838                 | 160,000                      |
| 未払法人税等        | 179,077                 | —                            |
| ポイント引当金       | 10,624                  | 134                          |
| 返品調整引当金       | 66,287                  | —                            |
| その他           | 205,693                 | 100,625                      |
| 流動負債合計        | 1,337,201               | 639,538                      |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 340,746                 | 160,000                      |
| その他           | 144                     | —                            |
| 固定負債合計        | 340,890                 | 160,000                      |
| 負債合計          | 1,678,091               | 799,538                      |

(単位: 千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成27年4月30日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成28年1月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 1,476,343               | 1,476,343                    |
| 資本剰余金         | 1,401,718               | 1,401,718                    |
| 利益剰余金         | 6,760,916               | 6,113,474                    |
| 自己株式          | △1,418,644              | △1,418,644                   |
| 株主資本合計        | 8,220,334               | 7,572,892                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 106,409                 | 56                           |
| 為替換算調整勘定      | 124,859                 | 141,370                      |
| その他の包括利益累計額合計 | 231,269                 | 141,427                      |
| 非支配株主持分       | 39,057                  | —                            |
| 純資産合計         | 8,490,660               | 7,714,320                    |
| 負債純資産合計       | 10,168,751              | 8,513,858                    |



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

|                               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年5月1日<br>至平成27年1月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成27年5月1日<br>至平成28年1月31日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高                           | 5,568,951                                   | 4,301,302                                   |
| 売上原価                          | 2,245,662                                   | 1,752,325                                   |
| 売上総利益                         | 3,323,288                                   | 2,548,976                                   |
| 返品調整引当金繰入額                    | 63,018                                      | —   |
| 返品調整引当金戻入額                    | 17,049                                      | —   |
| 差引売上総利益                       | 3,277,319                                   | 2,548,976                                   |
| 販売費及び一般管理費                    | 2,895,691                                   | 2,352,513                                   |
| 営業利益                          | 381,628                                     | 196,462                                     |
| 営業外収益                         |   |   |
| 受取利息                          | 1,096                                       | 1,280                                       |
| 為替差益                          | 205,899                                     | 868   |
| 業務受託料                         | —   | 3,865                                       |
| 貸倒引当金戻入額                      | 2,935                                       | 8,190                                       |
| その他                           | 2,388                                       | 1,924                                       |
| 営業外収益合計                       | 212,320                                     | 16,129                                      |
| 営業外費用                         |   |   |
| 支払利息                          | 4,734                                       | 2,191                                       |
| 投資事業組合投資損失                    | 4,709                                       | 4,735                                       |
| その他                           | 14  | 146   |
| 営業外費用合計                       | 9,457                                       | 7,072                                       |
| 経常利益                          | 584,490                                     | 205,519                                     |
| 特別利益                          |   |   |
| 固定資産売却益                       | 64  | —   |
| 投資有価証券売却益                     | —   | 154,129                                     |
| 関係会社株式売却益                     | —   | 235,817                                     |
| 特別利益合計                        | 64  | 389,946                                     |
| 特別損失                          |   |   |
| 固定資産除売却損                      | 76  | 7   |
| 関係会社株式売却損                     | —   | 17,709                                      |
| 事業撤退損                         | 3,569                                       | —   |
| 減損損失                          | 378,520                                     | 796,185                                     |
| 特別損失合計                        | 382,166                                     | 813,903                                     |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 202,388                                     | △218,437                                    |
| 法人税、住民税及び事業税                  | 210,919                                     | 6,864                                       |
| 法人税等調整額                       | 97,408                                      | 294,814                                     |
| 法人税等合計                        | 308,328                                     | 301,679                                     |
| 四半期純損失(△)                     | △105,939                                    | △520,116                                    |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)           | △67,017                                     | —   |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)           | △38,921                                     | △520,116                                    |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成26年5月1日<br>至 平成27年1月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年5月1日<br>至 平成28年1月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純損失(△)       | △105,939                                      | △520,116                                      |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | △4,165  | △106,353                                      |
| 為替換算調整勘定        | 82,548  | 16,510  |
| その他の包括利益合計      | 78,382  | △89,842                                       |
| 四半期包括利益         | △27,557                                       | △609,958                                      |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 39,460  | △609,958                                      |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △67,017                                       | —   |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成27年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                                 | 報告セグメント        |         |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------------|----------------|---------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                                 | モバイルサー<br>ビス事業 | 海外事業    | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                             |                |         |           |              |           |              |                                |
| 外部顧客への<br>売上高                   | 3,483,723      | 360,126 | 3,843,850 | 1,725,100    | 5,568,951 | —            | 5,568,951                      |
| セグメント<br>間の内部売<br>上高又は振<br>替高   | —              | —       | —         | —            | —         | —            | —                              |
| 計                               | 3,483,723      | 360,126 | 3,843,850 | 1,725,100    | 5,568,951 | —            | 5,568,951                      |
| セグメント<br>利益又は<br>セグメント<br>損失(△) | 1,099,663      | △97,351 | 1,002,311 | △292,541     | 709,770   | △328,142     | 381,628                        |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コマース関連事業及び受託業務並びに旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他の事業」セグメントにおいて、自然派化粧品の企画・開発・販売事業を行っている株式会社ビーバイーの事業計画が当初の想定した計画より下回っており、進捗に遅れが生じていることを踏まえ今後の収益見通し等を検討した結果、当初想定 of 収益達成には時間を要すると判断したため、当第3四半期連結累計期間に事業資産等に対して減損損失378,520千円を特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「その他の事業」セグメントにおいて、連結子会社である株式会社ビーバイーの株式取得時の超過収益力を前提にのれんを計上しておりましたが、当初想定していた事業計画と比較し、その事業計画を下回って推移していることから今後の収益見通し等を検討した結果、当初想定 of 収益達成には時間を要すると判断し、のれん未償却残高の全額371,002千円を当第3四半期連結累計期間に減損損失として特別損失に計上しております。

なお、上記(固定資産に係る重要な減損損失)の中に当該のれんの減損も含めて記載しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                                 | 報告セグメント        |         |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 3 |
|---------------------------------|----------------|---------|-----------|--------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                                 | モバイルサー<br>ビス事業 | 海外事業    | 計         |              |           |              |                                |
| 売上高                             |                |         |           |              |           |              |                                |
| 外部顧客へ<br>の売上高                   | 2,918,560      | 392,600 | 3,311,161 | 990,140      | 4,301,302 | —            | 4,301,302                      |
| セグメント<br>間の内部売<br>上高又は振<br>替高   | 1,174          | —       | 1,174     | 194          | 1,369     | △1,369       | —                              |
| 計                               | 2,919,735      | 392,600 | 3,312,336 | 990,335      | 4,302,671 | △1,369       | 4,301,302                      |
| セグメント<br>利益又は<br>セグメント<br>損失(△) | 595,839        | △28,381 | 567,458   | 572          | 568,031   | △371,568     | 196,462                        |

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コマース関連事業及び受託業務並びに旅行業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、当社グループは中核事業に優先的に経営資源を集中させていくという方針のもとグループ戦略の見直しにより組織変更を行っております。これにより、当社グループの企業活動の実態に即したより適切な経営情報の開示を行うため、報告セグメントを従来の「コンテンツ事業」、「コマース関連事業」及び「海外事業」の3区分から、「モバイルサービス事業」及び「海外事業」の2区分に変更しております。

「モバイルサービス事業」は、主にモバイルデバイスを通じて提供する占い・ゲーム等デジタルコンテンツの企画制作・開発・運営並びに電話占い等、占い関連サービスの提供のほか、メディアサイトの運営やその他モバイル関連サービスの提供を行っております。「海外事業」は、米国に拠点を置く当社子会社が占いサイトの運営を行っております。また、従来の報告セグメントでは「その他」に含めておりました一部占い受託業務等を「モバイルサービス事業」に含めるよう変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「モバイルサービス事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間に13,333千円の減損損失を計上しております。

「海外事業」セグメントにおいて、米国で占いコンテンツビジネスを展開しているZappallas, Inc. (U.S.)の業績が当初の想定した計画を下回っており、進捗に遅れが生じていることを踏まえ新たに事業計画を見直した結果、のれんの帳簿価額を回収可能価額まで減額いたしました。当該事象によるのれんの減少額は782,852千円であり、当第3四半期連結会計期間に減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「モバイルサービス事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間でのれんの減損を行ったことにより、のれんが減少しております。当該事象によるのれんの減少額は、13,333千円であります。

「海外事業」セグメントにおいて、米国連結子会社であるZappallas, Inc. (U.S.)が米国NameMedia, Inc.より同社傘下のDaily Insight Groupの事業を譲り受けた際に超過収益力を前提にのれんを計上しておりましたが、業績が当初想定していた事業計画を下回って推移していることから新たに事業計画を見直した結果、のれんの帳簿価額を回収可能価額まで減額いたしました。当該事象によるのれんの減少額は782,852千円であり、当第3四半期連結会計期間に減損損失として特別損失に計上しております。